



チーム大蔵

～あいさつ えがお げんき～

大蔵小学校だより

NO. 7

令和2年9月1日(火)

北九州市立大蔵小学校

〒 805-0043

北九州市八幡東区

勝山一丁目 1-1

TEL (093) 651-0076

《文責》

大蔵小学校 校長 高宮 滋

実りの秋 子どもたちの更なる成長を願い

わずか11日間の夏休みを終え、子どもたちは毎日暑い中、学校に通って来ています。このまま授業は続いていき、途中10月に前期から後期へと移行するものの、そのまま12月25日(金)までノンストップで進んでまいります。

先週〔8月27日(木)〕からようやく給食が再開されましたが、それまでの間、保護者の皆さまにおかれましては、毎日お子様のお昼ご飯づくり大変だったものと推察いたします。季節柄、食中毒等の心配もあり、常温では置いておけなかったことだと思います。



この環境の下で子どもたちは、それぞれが育んできた成長の実をより大きく、そして美しく成長させる秋を迎えます。発達段階によってその度合いは異なりますが、周囲の関わりや環境、児童自身の受け取り方・捉え方が大きくその成長を左右することは言うまでもありません。

例えば、同じ言葉掛けにしても、子どもが「よしっ！頑張るぞ」と素直に受け止め、気持ちをうまく切り替えてスタートできる場合があれば、タイミング如何では逆となる場合もあります。子どもをその気にさせる特効薬は、タイミングを捉えた共感と誉め言葉であると常々思っています。しっかり子どもを見て共感して発する言葉の内容や質こそが大事なのだと考えます。

人々の結びつきが希薄になったと言われる現代社会ですが、ここ大蔵地区は、温かい絆が受け継がれてきています。どうぞ児童の言動を温かく見守っていただき、温かなお声掛けをいただくようお願いいたします。この秋に向けて、大蔵っ子の心と体をより大きく成長させたいと考えています。

定着させましょう!! コロナ感染対策



毎日テレビや新聞等で目にする「新型コロナウイルス」に関するニュース。でも、少しずつその内容が変わってきているように感じます。日々の研究成果によって学校の感染防止の取組についても変化が出てきています。

市の「保健マニュアル」改訂に伴い、清掃活動を従来通り行うようになり、また給食では、フェイスシールドをつけなくてもよくなりました。しかし、「変わらないもの」もたくさんあります。例えば以下のものです。

- | | | |
|----------------------|-----------------|----------|
| ◇ マスクの原則着用 | ◇ 「3密」防止 | ◇ 手洗いの徹底 |
| ◇ 健康観察およびチェックリスト表の記載 | ◇ 外部(来校者)との接触制限 | |

日々ご記入いただいている自宅チェックリスト表の記載については度々お願いしていますが、学校で「集団生活」を送る以上、自分の健康管理に加え、周囲の健康を守るという点から大変重要です。各ご家庭で、毎朝の「ルーティーン」として検温及び健康観察を行い、お子様に持たせていただいていることに感謝いたします。

引き続き、校内の感染防止に努めるとともに、児童への指導・啓発に努めてまいります。

第1回 学校運営協議会 8/20(木)開催しました

本来ならば、もう少し早い時期に開催するのですが、今般のコロナ禍により、8月の開催となりました。ご出席いただいた皆さまは、この大蔵地区で様々な方面でご活躍されている方々です。大蔵小学校が子どもたちにとって、よりよい学び舎となるために、様々なご示唆・ご教示を頂きました。



この度のコロナ禍のために、教室には入ることができませんでしたが、廊下より授業の様子をご覧いただきました。

委員の皆さまからは、

- ◇ 「先生方が授業を実践する姿が素晴らしいですね。」
- ◇ 「どのクラスでも、子どもたちがみんな先生の方を向いて受けていました。子どもと先生のいい関係性を垣間見ることができました。」
- ◇ 「子どもたちの授業態度から、どの先生も指導力がおありですね。」

等のお言葉をいただきました。

未来を切り拓く子どもたちを育てるために、私たち大人ができること

★ 本当の「考える力」とは

今年度から始まった新しい学習指導要領（国で定めている各学年の学習内容や目標等）では、この「考える力」が最も求められています。なぜなら、これからは、答えが一つとは限らない時代だからです。今の正解が、10年後の正解とも限りません。状況に応じて考えること、多様な考えにふれ、自分の考えをまとめることが求められているのです。

考えることより、課題を与えられる方が楽だと感じたら、それは「考えない回路」が出来上がってしまっているのかもしれない。「やりたいこと」を自分で考え、行動できることこそが、大人になっても様々なことを考え続け、自ら課題を見つけて生きていくことにつながるのです。

やりたいことや課題は、何かに打ち込んでみて初めてわかるもの。子どもは、「まずやってみる→失敗する→別のことをやってみる→失敗する」というサイクルを遊びの中でも繰り返します。この、トライ&エラーの積み重ねで「考える回路」が育つのです。この過程で、「おもしろい」と知的好奇心を揺さぶられると、今度はさらに深く考え、「次はこうしてみよう」と自ら課題を見つけます。



子どもが考えることは、親から見れば稚拙なことがほとんどでしょう。しかし、先回りして「教え諭す」ことがいつも正解とは限らないと思うのです。大きな失敗につながらないよう見守りながら、小さなことでも自己決定し、トライさせることは、本当の「考える力」につながるのだと思います。

9月の行事予定

1日(火)	内科検診(1.2.3.若)	10日(木)	3年社会科見学(門司港・いのちのたび)
2日(水)	内科検診(4.5.6年)		歯科検診(予備日)
3日(木)	歯科検診	11日(金)	4年SDGs環境アクティブラーニング
8日(火)	ZOOM授業(3年シャボン玉せっけん)	17日(木)	5年自然教室(かぐめよし自然の家)
	眼科検診	18日(金)	5年自然教室(かぐめよし自然の家)
	委員会活動(5.6年)	29日(火)	6年修学旅行(長崎・佐賀)
9日(水)	心電図(抽出児童→槻田中)	30日(水)	6年修学旅行(佐賀・熊本)

○ 令和2年度卒業式 令和3年3月17日(水) ○ 修了式 令和3年3月24日(水)

◇ 令和3年度始業式 令和3年4月7日(水) ◇ 入学式 令和3年4月12日(月)